

広げよう

彩の国コミュニティ協議会

コミュニティの輪



No 49
2017.10

アクティブシニアの「地域デビュー」はじめての一步

地域で行われている活動に初めて参加すること・・・それが「地域デビュー」です。元氣な高齢者(アクティブシニア)のうち、まだ地域デビューしていない方には、地域活動の魅力が伝わっていないために関心がない、また関心があってもきっかけがない方が多くいます。

そこで、埼玉県では、アクティブシニアの「地域デビュー」を後押しする取組を行っています。今回は、その取組について御紹介します。

目次 CONTENTS

- P1 ■ 「地域デビュー」はじめての一步
- P2 ■ 定期総会報告
 - ・ 会長あいさつ
 - ・ 国際的なスポーツ大会
 - ・ 共助事例発表会
- P3 ■ 市町村コミュニティ協議会の取組
 - 県政出前講座
- P4 ■ 会員紹介
 - 支援型自動販売機



彩の国コミュニティ協議会マスコット
サイコミ君

「地域デビュー楽しみ隊」結成

地域活動の楽しさやノウハウを自らの体験を通じてシニアをはじめとする多くの県民の皆さんへ発信する「地域デビュー楽しみ隊」を結成しました。総監督に川越市出身の俳優、市村正親さん、隊長には秩父市出身の落語家、林家たい平さんが就任。隊員は県民から募り、隊長を含め総勢30名になります。

隊員たちは、自身の経験やスキル、関心のある分野に応じて様々な地域活動に参加し、様々なメディアを通じて地域デビューの楽しさをPRしていきます。

◎8月24日(木)に知事公館で発足式が行われました。



発足式での市村正親さんのビデオメッセージ

地域デビュー楽しみ隊

知事と林家たい平さん



「地域デビューひっぱりガールズ」結成



リーダーに就任した村田綾さん

アクティブシニアが地域デビューするためには、家族等の周りにいる人たちが応援してあげることも大切です。

そこで、アクティブシニアの地域デビューを応援する「ちいきデビューひっぱりガールズ」を結成しました。リーダーにはさいたま市出身、在住の女優・タレントの村田綾さんが就任。メンバーは、埼玉県職員、市町村職員、県及び市町村の社会福祉

協議会職員、(公財)いきいき埼玉職員的女子有志になります。

ガールズたちは、今後、地域デビューに一步踏み出そうとしているアクティブシニアを取材して発信したり、相談対応を親切に行う等、とことんサポートしていきます。



今後の活躍をお楽しみに!



平成29年度彩の国コミュニティ協議会定期総会

開催報告【平成29年6月8日(木)開催】

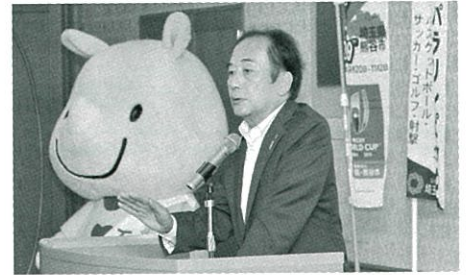
会長あいさつ

会員の皆様には、日頃からあらゆる分野でコミュニティづくりに取り組み、地域社会を支えてくださっていることに心から敬意を表します。

地域社会の温かみは日本の良いところです。しかし、高齢化が進みます地域とのつながりが求められているにもかかわらず、コミュニティづくりが困難な時代となっています。

今後、日本は15歳から64歳までのいわゆる生産年齢人口の割合が大幅に減っていき、2040年には世界主要国の中で最低水準となります。ところが、元気に活躍する高齢者が増えていく想定の下、日本の生産年齢人口のみ20歳から74歳までと置き換えると、その割合は2040年を境に世界の最高水準となります。つまり、高齢者の方にいつまでも元気で活躍いただくことによって、日本の将来イメージが活力あふれるものになると私は考えております。元気であるからこそ、コミュニティづくりができるのです。私たちは、今まで以上に健康寿命を延ばし、高齢者の方がもっと生き生きと活躍できるような社会をつくっていかねばなりません。

地域社会のコミュニケーションは、どんな国でも、どんな社会でも、どんな地域でも大事なことだと思っております。皆様には今後ともコミュニティづくりのためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



彩の国コミュニティ協議会会長
埼玉県知事 上田清司

国際的なスポーツ大会について



2019年のラグビーワールドカップでは熊谷市が会場の一つとなるほか、2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは県内4つの会場で5競技が実施されます。

この世界的スポーツイベントの開催に伴い、各大会をサポートしていただくボランティアを平成30年に募集する予定です。

大会概要について、埼玉県の各担当課より説明いただきました。

〔連絡先〕 埼玉県 ラグビーワールドカップ2019大会課 Tel 048-830-6872
埼玉県 オリンピック・パラリンピック課 Tel 048-830-2872



共助事例発表

住みよい地域を自らの手でつくる チームひだまりの試み

チームひだまり 会長 うわみの れいこ 上蓑 礼子 氏

地域の人と人との親交を深める拠点として、川越市で“コミュニティカフェ ひだまり”を運営しているチームひだまり会長の上蓑氏をお招きし、御講演いただきました。

「地域住民の絆を強めること」を目的に「チームひだまり」を結成しました。

「子育てサロン」、「囲碁教室」等を開催し、地域の人との出会い場、仲間づくりの場を提供しています。また、生活困窮家庭の青少年への学習支援「ひだまり塾」、子供たちにバランスの良い食事を多くの人と共に食べることを目的とした「子ども食堂」も開催しています。

地域の拠点を作り地域住民の絆を強めること。住みよい地域を自らの手で創ること。一人ひとりが自分にできる力を応分に出して主体的に関わることが、地域づくりには欠かせない原動力です。

「チームひだまり」は、これからも信頼関係をもとに地域づくりに取り組んでいきます。



市町村コミュニティ協議会の取組

彩の国コミュニティ協議会では、市町村協議会が行う事業に対して助成をしています。
今年度の助成事業について、一部御紹介します。

やしお浴衣で盆踊り（八潮市コミュニティ協議会）



選べる数種類の浴衣
参加者には巾着をプレゼント!

八潮市は、住民の約3%が外国籍住民という県内でも上位の国際色豊かな街です。
そこで、日本の伝統衣装である浴衣を通して日本文化に触れ、交流の場を提供することを目的に、毎年7月に行われる「八潮夜市」の会場で浴衣の着付けを行っています。(平成29年度は悪天候のため、中止となりました。)

着付け会場では色とりどりの浴衣を準備しており、参加者はその中から気に入ったものをレンタルすることができます。もちろん、自前の浴衣を持参して着付けを行うことも可能です。

着付けは、協議会の委員が行います。「この浴衣にはこの色の帯が似合う」「浴衣を着るときはこういう風にするのよ」といった会話を楽しみつつ、着付けをしてもらえます。浴衣をレンタルした場合、この会場で返却できるため、下駄さえ持参すれば手軽に浴衣を楽しむことができます。

八潮市コミュニティ協議会では、上記イベントのほか、11月にどんぐりを使ったこままわし大会も開催。秋の行楽シーズンに、ぜひお出かけしませんか。

「第20回ふれあいどんぐりこままわし大会&フリーマーケット」

どんぐりでこまを作り、それを回してタイムを競います。
(フリーマーケットは雨天中止)

日程: 11月12日(日)
会場: やしお生涯学習館(八潮市大字鶴ヶ曾根420-2)
主催: 八潮市コミュニティ協議会
連絡先: 八潮市市民協働推進課 TEL.048-996-2140



協議会委員の皆さん

知って
いますか?

「県政出前講座」

「県政出前講座」とは、県の職員が地域で行われる団体の会議等に出向き、県の事業や生活に身近なテーマについて分かりやすく説明するものです。

今年度、行田市コミュニティ協議会では会員向け講演会に“多様な主体による共助社会づくり”というテーマの講座を利用しました。

本講座では「①共助とは②共助が必要とされる背景③県の取組」についてお話しており、受講者からは「地域活動が共助の働きをしていると再認識した」「地域で必要とされていることが元気の源なので、そのことに感謝しつつ参加していこうと改めて思った」等といった感想がありました。

豊富な講座テーマから目的に合うものを選んで利用してはいかがでしょうか。

講座のテーマ

- 1 未来への希望を実現する【8テーマ】
福祉・子育て、高齢者など
- 2 生活の安心を高める【61テーマ】
保健・医療、防犯、防災など
- 3 人財の活躍を支える【27テーマ】
教育、生涯学習、雇用など
- 4 成長の活力をつくる【49テーマ】
産業・開発、農業、交通など
- 5 豊かな環境をつくる【86テーマ】
環境全般、リサイクルなど
- 6 魅力と誇りを高める【35テーマ】
まちづくり・県民活動など
- 7 行政全般・プロジェクト【20テーマ】
埼玉県5か年計画など

平成28年度の人気講座ベスト5

- 1位: 情報セキュリティ講演
- 2位: 防犯まちづくり(地域ぐるみの防犯)
- 3位: マイナンバー入門
- 4位: 交通安全
- 5位: 薬物乱用の根絶を目指して



行田市コミュニティ協議会
講演会の様子

お申込みの方法・留意事項や講座テーマの詳細については県HP
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/demae/>
または県地域振興センター、広聴広報課等で配布しているパンフレットを御覧ください。

■県政出前講座に関するお問い合わせ先

埼玉県県民生活部 広聴広報課 広聴・知事への提言担当 Tel 048-830-2850

※ 個別の講座に関するお問い合わせは、テーマ担当課に直接お問い合わせください。

東武鉄道株式会社

東武鉄道は、関東民鉄最大の463.3kmの営業路線を持ち首都圏を中心に一日約249万人のお客様に御利用いただいております。当社の路線網は埼玉、東京、千葉、栃木、群馬の一部四県を結んでおり、浅草・東京スカイツリー®や、日光・鬼怒川・川越等の観光地があります。

当社では、生活支援事業の一環として、子育て世代の御家族が住みやすい環境を整備し、定住人口の増加を図ることを目的に、保育施設の誘致、住み替え支援事業に取り組んでいます。働く子育て世代を支援するため、保育所待機児童の解消に取り組む沿線自治体と連携し、当社の高架下スペースや保有土地を有効活用して、埼玉県内には保育所5か所、学童保育所2か所を運営事業者等に賃貸し開設するとともに、保育施設と連携し行事を開催する等の取り組みも行っています。

また、埼玉県と当社は、「東武沿線における子育て世帯等に対する埼玉県内住み替え促進と地域活性化に向けた相互連携に関する協定」を2016年11月に締結し、互いが連携・協力して情報発信を行うことにより、子育て世帯等に対する埼玉県内への住み替え促進に取り組んでいます。今年度は県内沿線5エリアおよび東武百貨店池袋店において、住み替えに関する説明会・相談会を実施いたします。

これからも、子育てしやすい環境やサービスを整備するとともに、沿線にお住まいの方々が必要とする生活支援サービスを提供し、住みやすい沿線づくりを展開していきます。



イベントの様子

公益財団法人 埼玉県芸術文化振興財団

埼玉県芸術文化振興財団は、彩の国さいたま芸術劇場及び埼玉会館の指定管理者として、これらの施設を通じて芸術文化活動の推進に取り組んでいます。

当財団は、埼玉ならではの舞台芸術作品を数多く創造、発信、提供することはもとより、地域文化を支える人材の育成や地域とのつながりの強化を図っていくことが大切であると考えています。

例えば、彩の国さいたま芸術劇場では、プロの音楽家が小学校を訪問しコンサートや音楽教室を行う「MEET THE MUSIC」、中学生を対象にダンサーや振付家がワークショップを行う「MEET THE DANCE」、当財団職員による高校生を対象とした「舞台技術講座」、大学生のインターンシップの受け入れ等を通じて若い世代が芸術文化に接することができる機会の提供や環境整備に取り組んでいます。

さらに、定期的に関催する無料ミニコンサートやさいたま市が進めるアートストリート整備事業に協力する等地域振興にも力を入れています。

また、埼玉会館で開催している低料金のランチタイムコンサートでは、来場者に地元商店街での飲食代が割引になる特典を設ける等、地域と連携した事業を展開しています。

芸術の秋を彩の国さいたま芸術劇場や埼玉会館で感じてみませんか?皆様の御来場をお待ちしています。



無料ミニコンサートの様子

設置に御協力ください!

「武蔵野銀行本店」に支援型自動販売機を設置

今年5月に、株式会社武蔵野銀行本店(さいたま市)において「コミュニティ活動支援型自動販売機」が設置されました。なお、株式会社武蔵野銀行による設置は2台目となります。

売上の一部を御寄付いただき、寄附金は市町村コミュニティ協議会への助成に充てられ、県内各地で行われるコミュニティ活動に役立てられます。

「コミュニティ活動支援型自動販売機」は設置者と当協議会が協定書を締結し、売上の一部を寄附いただくものです。設置者のマスコットやマークを入れることもできます。いただいた御寄附は県内各地で行われるコミュニティ活動の推進に活用させていただきます。設置いただける企業や団体を募集していますので、ぜひ御協力をお願いします!



□ お問い合わせ 当協議会事務局 Tel.048-830-2819